

消防かわら版

2024 vol. 1



春の火災予防運動

3月1日(金)
～3月7日(木)

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



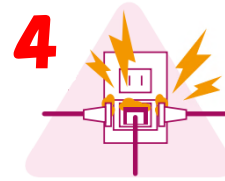
1 寝たばこをしない、させない



2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない



3 こんろを使うときは火のそばを離れない

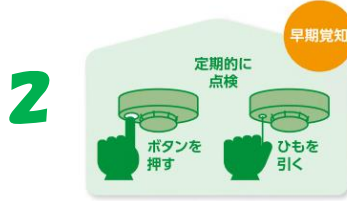


4 コンセントはほこりを清掃、 unnecessary プラグは抜く

6つの対策



1 安全装置の付いた機器を使用する



2 住宅用火災警報器を定期的に点検・10年を目安に交換する



3 寝具、衣類及びカーテンは防火品を使用する



4 消火器等を設置し、使い方を確認しておく



5 避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



6 地域ぐるみの防火対策を行う

一般家庭の防火診断を実施します！

春の火災予防運動の一環として、**消防団員**がお住まいを訪問し、住宅の**防火診断**(火気の管理状況や住宅用火災警報器の設置状況など)を実施します。訪問時は消防団の活動服を着用し、調査員証を携行しておりますので、ご理解とご協力をお願いします。



訪問の風景

編集より

火災予防に関する新たな情報発信手段として創刊しました。火災予防運動週間(春・秋)に併せて発行する予定です。今後ともよろしくお願いいたします！

発行：新居浜市消防本部 予防課

TEL：0897-65-1342(直通)

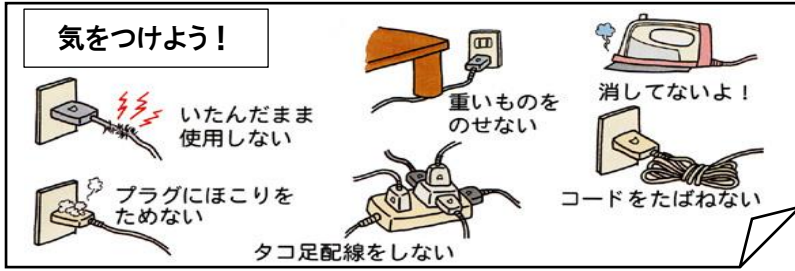
Email：yobouka@city.niihama.lg.jp

火災概況

令和5年中の火災件数は29件、前年と比べて7件減少しています。火災原因は、**電気関係が多くなっています**。普段から、使用している電気製品やコード、コンセント、差し込みプラグなどを点検しましょう。また、日頃使用していない器具は、差し込みプラグをコンセントから抜く心がけてください。

火災原因別件数

原因	令和5年
たばこ	2
電気機器	2
電気装置	1
電灯・電話等の配線	1
配線器具	3
取灰	1
火入れ	4
その他	4
放火の疑い	1
不明・調査中	10
合計	29



住宅用火災警報器付けてますか?

住宅用火災警報器設置状況

令和5年中に発生した住宅火災は12件で、そのうち住宅用火災警報器を設置している住宅は**0件**でした。家や命を守るために、**住宅用火災警報器**を設置し、維持管理をしましょう!

	令和4年	令和5年
設置	3	0
未設置	7	12
不明	2	0
合計	12	12

付けていてよかった!

奏功事例①

1階の台所から出火

2階で就寝中の居住者が、階段の住宅用火災警報器が鳴っているのに気づく

119番通報し、避難



台所と寝室で感知住宅警報器が作動

近所の人が気付いて対処!



奏功事例②

居住者が調理中に就寝

鍋から発煙し、台所と寝室の住宅用火災警報器が鳴動

隣人が警報音と臭いを確認し、119番通報



消防観閲式

日時 令和6年3月3日(日) 9時～

場所 山根グラウンド(角野新田町)

※雨天の場合は、新居浜市市民文化センターで実施します。

【問合せ】新居浜市消防本部 警防課

Tel 0897-65-1341 (直通)

分列行進

徒歩部隊

表彰

消防団訓練

各種ポンプ操法

はしご乗り操法

腕用ポンプ操法

車両パレード

機動部隊

一斉放水(国領川新田橋北側河川敷)

